

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市中部身体障害者福祉会館	評価対象年度	平成26年度
事業者名	・事業者名 公益財団法人 川崎市身体障害者協会 ・代表者名 理事長 中込 義昌 ・住所 川崎市川崎区大島1-8-6	評価者	障害福祉課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害福祉課

2. 事業実績

利用実績	[講習会・ボランティア育成事業] ・手話入門(昼):全5回 163名 ・朗読入門(夜間):全4回 58名 ・パッチワーク:全3回 26名(新規) ・手話入門(夜1):全6回 101名 ・パソコン基礎講習:全12回 41名 ・手話入門(夜2):全6回 138名 ・福祉講座:全1回 22名 ・親子手話教室:全4回 72名 ・聴導犬デモ:全1回 55人 [作業室] ・在籍数:生活介護 18名(前年比2名増) 就労継続支援B型 9名(前年比増減なし)																																														
収支実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">身障会館 (円)</th> <th colspan="2">障害者福祉サービス (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>20,679,188</td> <td>収入</td> <td>54,858,989</td> </tr> <tr> <td>    委託料他</td> <td>20,557,001</td> <td>    利用料他</td> <td>53,813,519</td> </tr> <tr> <td>    その他</td> <td>122,187</td> <td>    その他</td> <td>1,045,470</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>22,444,789</td> <td>支出</td> <td>42,561,870</td> </tr> <tr> <td>    人件費</td> <td>15,723,479</td> <td>    人件費</td> <td>31,303,114</td> </tr> <tr> <td>    事務費</td> <td>1,381,645</td> <td>    事務費</td> <td>3,532,802</td> </tr> <tr> <td>    事業費</td> <td>265,851</td> <td>    事業費</td> <td>6,156,170</td> </tr> <tr> <td>    施設管理費</td> <td>5,073,814</td> <td>    施設管理費</td> <td>790,460</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>▲1,765,601</td> <td>    その他</td> <td>779,324</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>差額</td> <td>12,297,119</td> </tr> </tbody> </table>	身障会館 (円)		障害者福祉サービス (円)		収入	20,679,188	収入	54,858,989	委託料他	20,557,001	利用料他	53,813,519	その他	122,187	その他	1,045,470	支出	22,444,789	支出	42,561,870	人件費	15,723,479	人件費	31,303,114	事務費	1,381,645	事務費	3,532,802	事業費	265,851	事業費	6,156,170	施設管理費	5,073,814	施設管理費	790,460	差額	▲1,765,601	その他	779,324			差額	12,297,119		
身障会館 (円)		障害者福祉サービス (円)																																													
収入	20,679,188	収入	54,858,989																																												
委託料他	20,557,001	利用料他	53,813,519																																												
その他	122,187	その他	1,045,470																																												
支出	22,444,789	支出	42,561,870																																												
人件費	15,723,479	人件費	31,303,114																																												
事務費	1,381,645	事務費	3,532,802																																												
事業費	265,851	事業費	6,156,170																																												
施設管理費	5,073,814	施設管理費	790,460																																												
差額	▲1,765,601	その他	779,324																																												
		差額	12,297,119																																												
サービス向上の取組	・講習会の企画及び広報方法の検討をすることにより、受講者数が前年度比で200人以上増加した。 ・利用者の高齢化が顕著になってきたため、看護師の配置時間を増やし、よりきめ細やかな健康管理ができるよう配慮している。前年度中に看護師が機能訓練の研修を受講したうえで、歩行訓練、ストレッチ、昼食前の口腔体操を実施し、利用者への定着が見られた。																																														

3. 評価 (評価段階:5~1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・会館では、各種講習会の広報に当たり地域情報誌を活用するなどした結果、受講者数が前年度比で200名以上増加している。 ・作業室では、利用者の高齢化を鑑み、看護師の配置時間を増やしたほか、利用者のPCスキル向上のため専門のボランティアスタッフを配置。また、生活基盤が弱く休みがちな利用者宅への家庭訪問、相談支援センター活用等、安定した生活への支援を図っている。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理がなされているか				
(評価の理由) ・全体として良好な収支状況である。必要に応じ税理士法人から助言を受け、適正な会計処理を執行している。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4
		利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
(評価の理由) ・投書箱を設置する、事業ごとに苦情解決担当者をおく、懇談会の場を活用することなどにより利用者からの要望を把握し、出された要望に対しては可能な限り期限を設けたうえで適切に対処している。また、利用者アンケートをもとにレクリエーションプログラムを企画するなど、利用者ニーズに沿ったサービスの提供に努めている。 ・講習会開催においては、広報の方法、開催時期等を検討したほか、ボランティア団体らと連携して新たな講座を企画・開催することにより、受講者増に結び付いた。また、他会館へも講座開催に係る創意工夫した内容を情報提供しており、その点も評価できる。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	4	4
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書の基準を満たす職員配置を行っている。看護師の配置時間を増やし、よりきめ細やかな健康管理ができるよう配慮している。</li> <li>・事故に結びつく前に課題を把握し改善することにより、事故を未然に防止する取り組みを実施した結果、事故発生件数は0件だった。</li> <li>・勤務成績の良好な嘱託職員を正職員として採用する等の処遇改善の取組みが図られており、評価できる。</li> </ul>					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	4	4
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な利用に支障をきたすことのないよう、毎日チェック表により施設設備の点検を実施している。</li> <li>・利便性向上及び老朽化対策のため、各種修繕等を実施した。エレベーター交換工事期間中、利用者が2階へ移動する際に支障の出ないよう階段昇降機を導入するなど、工事に付随する会館内の調整事項に丁寧に対応している。</li> </ul>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	71	評価ランク	B
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E/標準:C/A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以上60点未満,E→50点未満  
A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・会館運営業務については、誰もが安心して施設を利用できるよう、利用者からの意見要望についても適切に対応するとともに、施設内環境の整備に適切に対応している。また、社会福祉講座の開催については、広報の方法の工夫や新たな講座企画のためボランティアサークルへ協力を呼びかけるなど、障害者福祉の普及・啓発に努めており評価できる。

・作業室業務については、利用者の高齢化、障害の重度化が進む中で、看護師の配置時間を増やすなどして利用者の健康管理に努めているほか、必要に応じて関係機関と連携し、時には利用者宅を訪問するなど、利用者への支援を充実させている。

・館長会議等を通じて他会館との意見交換・情報共有を定期的に行い、より良い会館運営に向けた検討を図っている点は評価できる。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

・施設の老朽化が進んでいるため、引き続き定期的な点検を行い、適切な維持管理に努めること。